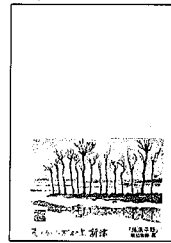


はがきでふるさとをPR

今年もなじだね 新津市版年賀はがき

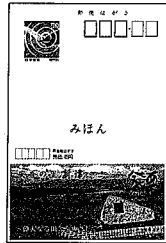
ひご利用ください。

エコーはがきも
発売中です



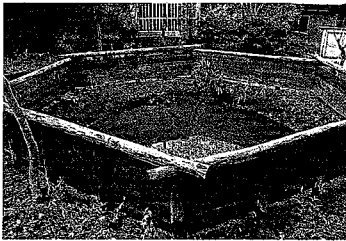
市では、ふるさと新津の風景が絵柄となった新津市版の年賀はがきを製作しました。絵柄は、親松四郎さん（秋葉1）が描いた「蒲原平野」で、はさぎ並木と田園を題材にした情緒あふれるものです。年賀はがきはカラーで印刷され、価格は一枚五十円で、十五万枚印刷されました。新津市版年賀はがきは、十一月二日（木）、市内各郵便局の窓口で一斉に発売されます。ぜひ

市では、ふるさと新津の風景が絵柄となった新津市版の年賀はがきを製作しました。絵柄は、親松四郎さん（秋葉1）が描いた「蒲原平野」で、はさぎ並木と田園を題材にした情緒あふれるものです。年賀はがきはカラーで印刷され、価格は一枚五十円で、十五万枚印刷されました。新津市版年賀はがきは、十一月二日（木）、市内各郵便局の窓口で一斉に発売されます。ぜひ

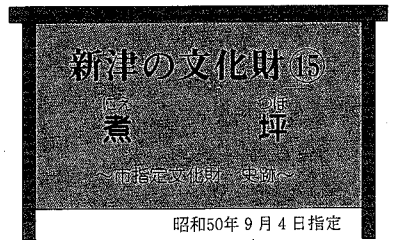


花のまちづくり コンクールで入賞

さきごろ、第5回「花のまちづくりコンクール」が行われ、当市の咲かそうチューリップ実行委員会が審査委員会特別賞を受賞しました。このコンクールは花による美しい環境づくりを進めている団体や機関等を表彰するもので、今回は全国から1354点の応募がありました。同実行委員会では「今回の受賞を励みにして、花のまち・新津を育てていきたい」と話しています。



眞柄家（柗目木）の祖、仁兵衛が荒地の開墾にあたっていた慶長十三年（一六〇八年）ころ、田家の山中で草水油（石油）を浮かべた池を発見し、これが新津油田の始まりとなりました。油井戸の全盛時代には、油と



昭和50年9月4日指定

新津市の人口

男	32,313 (-3)	
女	34,654 (+22)	9月30日現在
計	66,967 (+19)	(内は前月比)
世帯数	19,349 (+12)	
9月中の動き		
出生	42	死亡 34
転入	104	転出 113
結婚	26	離婚 4

「新津の文化財」（一冊千八百円）は、市役所1階売店、中央公民館、図書館、勤労青少年ホーム、荻川地区公民館でお求めください。

水と天然ガスとが黒い液体となつて湧き上がり、その勢いは一筋余りにも激しく噴き上がったそうです。発する音は周辺の約八百四十方まで聞こえ、沸々と物を煮ているかのようであつたことから、油井戸は煮坪と呼ばれるようになりました。この煮坪は「越後七不思議」の一つとして聞こえ、橋笠宿の「北越奇談」にも紹介されています。明治以降、石油の乱掘のため煮坪は自噴する力が弱まり、現在は当時の面影をとどめていませんが、新津の石油の原点には変わりがありません。

お買物、ご利用は市内で

私は、ときどき、うつかりする。

だから、あんしん機能つき セイフティガス機器をおすすめします。



ガス安全使用強調運動実施中 9月1日～11月30日

主催：(社)日本ガス協会 (社)日本燃費ガス協会
後援：新潟県産業資源エネルギー庁
協賛：(社)日本ガス石油機器工業会

越後天然ガス(株)
新津(24)2171 荻川(25)2100